

大規模災害協定に基づく連絡会（熊毛ブロック）議事録

日 時 令和6年5月14日（火） 10:00～12:30

場 所 屋久島事務所会議室

出席者

測量設計業協会

副会長（福田真也）

副会長（上野竜哉）

監 事（東 英雄）

連絡責任者（株）新日本技術コンサルタント（西内浩二）

（株）みともコンサルタント（新田福美）

地質調査業協会

理事長（川邊信也）

副 長（宇都忠和）

理 事（緒方康浩）理 事（松元啓輔）

幹 事（山田和宏）

連絡責任者 山元新栄地質(株)（杉元健一）

熊毛支庁建設部

建設部長（鍋田 慶一郎）

建設課長（東貴志） 技術補佐（平屋幹雄）

技術主幹兼道路建設係長（森義隆） 道路維持係長（上木崎涼一）

技術主幹兼河川砂防係長（茂利優喜）

技術主幹兼技術調整係長（恒吉紀昭） 土木技師（秋峰蓮）

屋久島事務所建設課

建設課長（城下征章） 技術補佐兼河川港湾第一係長（吉野達也）

技術主幹兼河川港湾第二係長（福永雅彦） 道路係長（田原隆志）

会議資料

会次第

資料1 大規模災害時の支援協力連絡会資料（熊毛支庁建設部）

資料2 （測量設計業協会の連絡体制）

資料3 （地質調査業協会の連絡体制）

参 考 （協定書・実施要領）

主な要望・質疑応答等

- ・ 過年度に、同一案件の調査依頼箇所に関し2か所から連絡・指示があった事例があり、現場は混乱した。窓口は一本にするよう配慮してほしい。
- ・ 休日の連絡先は、協会ではなく連絡責任者（正）（副）の携帯へ連絡してほしい。
- ・ 災害査定までに時間がないことから、できれば事前調査を行った会社と随意契約をお願いしたい。また、市町村にもそのような指導を実施してほしい。
- ・ 災害支援の観点から、災害案件を優先させたいと考えており、通常契約分の業務については、業務中止・工期延長など配慮してほしい。

→ できるだけ対応したい。

- ・ 協定では、目視等による調査とされているが、担当者によっては伐採を指示される場合がある。伐採不要を明確にしてほしい。
- ・ 地質調査業務については、ボーリング機材の搬送に時間を要するため、できるだけ早めの指示をお願いしたい。
- ・ 種子島の調査に関しては、宿泊先の手配の苦慮することが考えられる。

→ 必要が生じた場合、技術管理室とも協議していきたい。

